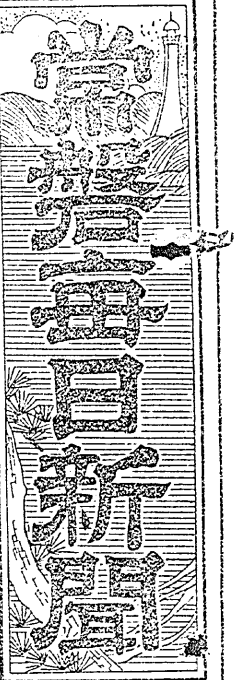


刊夕 日四十月四



定価 一圓五銭 印刷部 印刷費 一圓五銭 廣告料 五圓 電話 二二七番 行先 常磐毎日新聞社 印刷所 常磐毎日新聞社 印刷部

念珠の智識と山來功德

眞 繼 雲 山

母珠より数へて四つ目と二十一目に小珠あることは眞言宗にあつては本義でないと思ふ、従つて往古には、その箇所を糸で結ぶのみでありましたが、半途より四點が加へられることになつたものだといはれます。それゆゑ『密教法具便覽』に載せてある圖には四點は加へてありませぬ。百八念珠には同じ大きさの母しゆが二つありますけれども、これは中品五十四顆を二連つらねたものであると見ます。但し母珠二つの内一方の分に補處の玉が一つ加へてあるのを中心といひ、それより数へて四點が配せられてゐます。兩方の房に記子五個づつ十個、合せて二十個がついてをります。

本宗にあつては『繩線は觀音を表す』となし、觀音大悲の功德によつて、本地たる母珠の彌陀に歸するといふことが重点とせられてゐますから、繩線は必ず赤線をもつて貫かねばならぬとされてゐるのであります。

一三、禪宗の念珠

禪宗は本來、他の佛を禮拜し、その加護を仰ぐといふよりも、自己内心に取つ

て返して、自分の本心本性を徹見し、悟りを開くことによつて大覺に入り、即身是佛の境地に到るといふ宗旨でありますから、他宗のやうに念佛や題目を唱へたり、眞言を誦するといふやうなことはありません。ざらに念珠にはいろいろの意匠があるにせよ、その源は佛名の數を取るといふ目的が本筋となつて發達して來たものでありますから、その点のみよりいへば禪宗に念珠は要らぬことになるのであります。しかし他面より見て念じゆは過去無量劫よりこの方、諸佛の傳持せられた大切な法器でありますから、その点より見て禪宗が念珠を否定する謂はれのあらう筈はありません。そこで禪宗では如意棒や拂子と同じやうに念じゆを大切な法器として、これを尊び袈裟を掛けた場合には左の腕にかけ、佛に立つときは二匝として左手にこれを持つ制規となつてをります。しかし他宗のやうに數とありとするの意匠はないのでありますから、母しゆも四

地方擴張の

社員十數名募集

一、相當學力を有し紳士的奮闘家は來たれ
 二、固定給外月收多大
 三、但し希望者は午前中面談す

共保生命壽險監督所

福 島 健 之

(今般都合に依り長橋町四七番住宅へ轉居致しました)

磐城代理店 加藤 丈夫
 平代理店 金子 直吉
 磐城泉代理店 佐藤 清治

入學記念

來る四月二十五日迄……
 八圓以上御買上の方に置時計一ヶ進呈
 致しまして是非に 御買上の程御願ひ致します。

◎店員大至急募集
 年齢十五、六才位希望者ハ來店アレ
 平町停車場通り
 星野時計店

外 科

性 病 科
 光 線 科

平町田町
 安齊外科醫院
 電話四七五番

入 院 隨 意

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

喜多流 謠曲 仕舞
 白 土 會
 平田町六九
 電話一二七番

◇詳細は本會へ御問合せ下さい。

御花見の御催し

折詰、辨當の大
 少に不拘御用命
 の程を御待して
 居ます

△二丁目フクダヤの
 雛人形大市

各産地の有名作品を集めて賑々しく陳列致しました。格安品も山積してあります。御一覽を願います。

雛人形箱入 三十五銭、御股人形 一圓三十銭、内裏 雛一圓二十銭、十五人揃 六圓五十銭、百圓迄各種

御花見の御催し

宴會等の節は

敷物、幔幕等準備致し置ますから大小に不拘御用命の程を御待して居ります。

折詰の御注文は特に勉強致します。

公園内
 割烹 尼 子 亭
 電話二三〇番

旭屋一六銀行

御利用を盛んに御取扱中

四百二十五番の電話次第
 御便宜直様御取運び致します

電話一二七番

一般人を網らして

軍隊見學團を組織

千葉縣下の各聯隊を見學

平郷軍が人員募集

平郷軍分會では非常時日本の軍事思想を一般人に徹底させる爲め平郷國防研究會と協力して來月上旬平郷より五十名乃至百名の軍隊見學團を組織し三日間に亘つて千葉縣下に集中されてある歩兵飛行各聯隊及び

優良成績の

組合と管理者

けふ平郷で表彰

平郷優良納税組合並に功勞管理者表彰式は本日午前十時から平郷役場會議室で舉行されたが來賓唯野稅務署長始め參會式百餘名酒井助役の擧式の辭に次ぎ青沼町長詔書奉讀の後挨拶ありて表彰に移り左記八十二組並に五管理者に表彰状及び記念品を贈呈、來賓唯野稅務署長起つて祝辭をのべ納税の貴きを力説佐々木町議の祝辭あり受賞者總代白土正藏氏の答辭あつて閉會後公園とさむに於て懇親の宴を催した

- (組合) 磐城中學校 五丁目中 長橋町第一部 北目町 紺屋町五二

- 一 小學校職員 二 町目庚 成 裁判所員 鎌田町
- 南町 南町四 刑務所員 古銀治町 役場詰員 新川町大正 平機關車員 田町 甲寅 新川町上 五町目下 大工町第一 田町西部 大谷納稅 四町目下 平稅務署職員 南町三 鎌田町第三 南町一 立町第一 立町第二 搔籠小路乙 磐城高等女學校 三田 研町第二區一 仲間町 新川町一町目川岸 仲田町 丸イ納稅 郵便局員 胡摩澤第一 磐城炭礦職員 紺屋町 鎌田町東部 鎌田町東一 杉胡納稅 平

本年の參加者の範圍は豫備役、後備役、在郷下士官全部(但し九年中に第一國民兵役に編入すべき者、八年十月一日以後豫備役に編入の者を除く)受点呼者は午前七時半までに參着、午前八時から点呼を開始すると

觀櫻御會に召さる

光榮の西山小名濱校長

小名濱實業公民學校及び同小學校校長西山直三郎氏は今回文部省の教育功勞者として來る廿日東京新宿御苑に於いて催される宮内省の觀櫻御會に召される光榮に浴さる由

江名港指定

編入方決裁

江名町では内務省に對し指定港灣に編入方を申請中であつたがいよいよ二百二十餘の有力港の中より選ばれて指定港灣に編入されることになり十三日内務大臣の決裁を終了した

温床胡瓜

多く腐敗

成果高價か

極めて順調な成育を見せてゐた本郡各村の温床胡瓜は四五日前から連日曇天が續き發芽季に濕潤が多かつたため腐敗、發芽せず當業者は四月中旬の本植を控へ困難に達してゐる、良好な發育を見たのは僅に三百坪内外なので胡瓜苗は高値疑

警女教諭更迭

磐城高等女學校國文科擔任教諭武田美佐子氏は今回安積高等女學校に榮轉となつたが後任は同校弓道部囑託松浦昌氏の子息松浦誠氏と決定した

山神祭に

柔道大會

古河炭礦柔道部では山神祭を機として十七日午前十時から同礦柔道場に於て柔道大會を開催することになり平郷、磐中、平商各柔道部に出場方を勧誘中

製炭失業

川前村対策

川前村は最近匠數事業と順調な製炭事業の好轉に依つて更生を見、今月中に六年度決算を行ひ更に春蠶上りには七年度決算をしたといふ眞實になつて居るが五月には製炭事業が切り上り同時に二百名からの失業者が生じるのであるが對策の爲め道路改修事業を割當てられ度いと目下縣當局に運動してゐる

平區中村對戰

裁判所法曹團野球部では今回平區中村法曹團より挑

戰され廿二日午前十時より平第一又は磐中グラウンドに於いて開戦する事となつたが中村チームは縣下法曹團チームの雄なので平チームでは近く正式メンバーを編成して猛練習を行ふと

高久蠶業講演

高久蠶業組合では十六日午後七時から同村小學校に地方蠶業普及講演會を開くが目黒平蠶業取締支所長臨席訓話ある筈

平郷入事

- △北目九 石井秀雄氏長女 絢子さん
- △南町七十三 西丸辰治さん 長男 潔さん
- △三丁目三三 鈴木義忠氏 長男 嘉兵衛さん
- △鎌田三七 鈴木利雄氏長男 俊さん

△田町三八 當時磐崎村大字馬玉子大久保六九白土正志氏母ケンさん(六九) △舊城跡一 馬上サタさん (七一)

平職業紹介所報告

- △女中 十五才 十八才位 尋卒 月三十五圓位
- △女中 十五才 十七才 高卒 月五十六圓
- △商店員 二十才前後 商業卒 初給五圓十圓
- △職工 三十五才 高卒 一年修
- △職工 三十五才 高卒 一年修
- △外交員 二十四才 工手 學校卒
- △商店雜役 二十五才 尋卒
- △土工 五十二才 尋卒

亡夫重之儀永々病氣ノ處養生不相叶

四月十三日午前三時小名濱町字竹町假寓ニ於テ死去仕リ候生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ御通知申上候
追而四月十四日平郷ニ於テ茶昆ニ附シ翌十五日同町九品寺ニ於テ午後一時ヨリ午後三時マデ告別式ヲ相營ミ郷里群馬縣小泉町ニテ埋骨式執行致スベク候
四月十三日

- 妻 川井安子
- 親戚 三科宗橘
- 總代 木村質文
- 友人 清水廣政
- 佐藤庄太郎
- 濱崎善三郎
- 安島重三郎
- 總代

今年の花は

一週間以上遅れた

種々の會合が大部分

終つた頃笑ひ出すか

十二日のほかつき具合では或はとも思はれたが十三日の雨と冷気でまた縮みあがらせたから松ヶ岡公園の花見気分も日和次第で花見日和となれば花は開かずともけふあすは人出を唆る事であらう

普通十五日前後が見頃の公園の櫻花がまだ笑みそめもしない昨今の状況では来る廿一、二日の土、日曜頃が

他組に劣らじと

平消防豫行演習

平消防組では来る十九日行はれる平署管内消防聯合檢閲に備へて組員一同の訓練を行ふべく十六日午前十時から警中グラウンドで豫行演習する由

他村も豫行を 平窪消防組では十四日午前九時から又赤井消防組では十六日午前十時から各々小學校庭で豫行演習をする

丹後澤鯉釣會 平町釣魚ファン明十五日午後五時より丹後澤で鯉釣大會を

盛りと豫想されることしの花は先づ一週間から十日間遅れる譯だ人出もその頃が盛り

花時を期として行ふ總ての會合もすべての催しものも例年の豫想で準備と計畫を立てたから、少々調子の變てこなのもある、いろいろの會合が大部分終つた頃花が笑ひ出すらしい

公園内の

賣店價格

土木委員決定

平町では来る十七日午後一時より役場會議室に土木委員會を開き左記の件に就いて協議する

△地盤の官有に屬する溝渠堤堰敷使用料金徴收の件
△公園内賣店販賣品價格決定の件

巡回診療

郡内の日割

平署駐在巡回診療班は近く左記日割で郡内巡回を行ふ
鹿島十八日、箕輪十九日

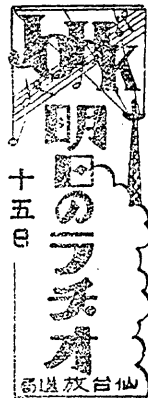
小學兒童大激増に

頭痛鉢巻の内郷村

磐炭寄附の教育費補助

増額の交渉

内郷村では從來教育費補助として磐城炭礦から一ヶ年一萬二千圓宛の寄付を受け、てゐたが磐山税課課費を理由として四千圓を減額され八千圓の寄付となつた處最近の同礦がインフレーションの波に乗つて増炭に次ぐ増炭を來し加ふるに採炭率を増加する爲に續々新坑夫募集を行ふので近時他町村より移住する坑夫が頗る多きを加へ遂に收容學童の過剩を來し收容難の聲高く叫ばれるに至つたことは既報の通りであるため村では愈々同村第二、第三兩校に、各十三學級を



今晩も明日も北西の風情曇半す

今晩の部
後六、〇〇 子供の時間
お話と歌「とんちやんと
鶏さん」お話村島静枝
歌お話俱樂部
後六、二五 講演「建武中興時代の奥州勤王地理」
濱田廉
後七、三〇 時事解説
後八、〇〇 絃樂三重奏

後八、三〇 但語「正調江差追分」玉子外
後八、五〇 連続浪花節
「本朝孝子傳(第二席)春
日亭清吉
後九、三〇 時報 ニュー
ス 氣象通報 番組豫告
明日の部
前九、一〇 餐養料理 献
立鯉の變り煮とフキの胡

前九、三〇 子供の時間
「海女の座談會」齊藤善一
前一〇、〇〇 宗教講話
「皇室と比叡山」梅谷孝永
前一〇、四〇 臨濟宗大本
山東福禪寺本堂落慶入佛
供養會
前一、一〇 講演「維新の奇傑」杉野作維新史料
編輯官 藤井甚太郎
後一〇、五〇 瀧州より 新
興劇團の午後
後二、〇〇 無臺劇 澤村
敬之助
後二、四〇 ラヂオ風景
新家庭聴診 若井信男外

大勢
後三、三〇 極東大會 派
遣野球チーム選抜試合實
況 神宮球場より中継
後六、〇〇 子供の時間
獨唱一、道中双六二、鶯
の夢外數種 秋田縣能代
停城高等女學校生徒 ビ
アノ伴奏
後七、三〇 舞臺「うらお
もて座談會」岡鬼太郎
後八、三〇 清元六 玉川
清元家枝太夫
後九、〇〇 連續浪花節
「本朝孝子傳(第三席)孝
女秋色櫻 早川辰燕

春の遠足

平第三校で

平第三小學校では来る二十日春季遠足を行ふが各學年の行先左の如くである
一年白土八幡、二年山崎
專稱寺、三、四年新舞子
五、六年鹽屋崎燈臺

歯科助手

薬局から盗む

玉川村生れ小泉時雄は好間村大字北好間字堂田五一齒科齋藤藤治氏方に助手として雇はれ去る九日薬局にあつた現金十六圓を窃盗水戸に高飛したが昨日平町に舞戻つた處を檢擧された

無錢遊興

他地で捕る

植田町八郷生れ無職背川事嵐清彌(三)は去月廿六日栃木縣大田原町料理店一福方で藝妓を揚げて遊興し十餘

裁判所たより

△既報双葉郡津岡村字石右開墾地内遠藤吉藏(五)が本年壹月廿六日夜浪江町字權現堂製炭業今野泰、放火せる事件は此程平支部の豫審終結する廿日午前十時より中島監督判事係り野木檢事立會のもとに第壹回公判を開く事となつた

看護婦急派

の求めに應

じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七番

中堅農民總會 石城郡農會中堅農民講習生同窓會の總會は十四日午前十時より平町團體事務所樓上で開き役員の改選會員の意見發表等あり午後から横山署長の講演あり出席者六十名盛會裡に午後二時半散會した

河内名の比叟

近斬首頭

(禁煙上映及上演)
田邊南龍(作)
山本英春(書)

鈴ヶ森の血煙
「何か用かな」
朝かな聲、落着いた調子
大男は飽迄權八を見くびつた形で赤胴作りの長刀に反を打たせながら

「ヤイ若僧此處を何處だと思つてゐる東海道名代の鈴ヶ森だ汝等のやうな田舎武士は只ちやア通せねえ、酒代を置いて行け」
「折角の所望だが、生憎鳥目の持合せがない」
「何だと、驚がねえ、嘘を吐きやがれ一文なしで道中が出来るものか、金がなければ仕方がねえ、身ぐるに大小残らず置いて行きやアがれ」
權八は飽まで落着いてカラ／＼と笑ひながら
「成程その方の申す通り一文なしでは道中が出来ぬ、拙者の懐中には百兩以上の金子あるが汝如きに遣はす金は一文もないわ」
「何だと巫山戯た事を吐しやアがる、よし腕づくで裸體にして呉れるから後悔するな、ソレ皆な出て来い」
聲の下から仲間と見え十人三人の男が飛出して、グル／＼と權八の周圍を取巻いた
「生意氣な野郎だどつと



て終へ」
「合點だ」
と突然一人が飛掛つて来て權八の編笠を取らうとする、其の手を取つて逆に返

左手を掛けると
「ニイツ」
前に立つてゐる奴に投付けたから、二人は折重なつて倒れる其の間に手早く笠の紐を解いて後に投げる、前より一名が真向望んで切込んで来るのを、小癪な奴と權八飛違ひながら、抜き打ちにサツと一文字、見事胴切り二ツになつて倒れる
「ヤツ、やりやがつたな、兄弟分の敵」
と腦天見掛けて切込んで

「扱は汝等は、道中の者を苦しめる盗人だな、衆人の難儀を救ふ爲、天に代つて塵殺しに致すから覺悟をしなソレやつちまへッ」
權八は押へる奴の帶際に

足飛退いてビタリ中段に附けたがやがてジリ／＼と詰寄つて行くよと見れば、サツと拂つた右手の男は咽喉笛掻き切られて、仰向けに倒れる、夫と見ると、モウ一人の奴は意氣地なくも踵を返して逃げに掛るを、一問ばかり離れた背後から「ニイツ」
と氣合、空を切つたやうにも見えたが、一二間距離出した男が物に躓いてバツタリ倒れると、息は絶え、しまつた夫も其の管腦上にもヒッが入つてゐた夫を見るに残つた奴輩
「ソレ、一人や二人ぢやア叶はねえ總掛りだ、車掛りだ、車掛りだ」
と十人許りが切先を揃へて立向つた、折柄昇る月の光に、劍の閃き物凄く相見える權八は愈々勇氣を増し勢州村正の血振ひをなして「サア来いッ」

花櫻の季節になりました

御座境の折原

是非 夜宮の物語

時節柄價格低廉
奉仕的勉強致します
平町一丁目

不保寅

電話一四一番

耳鼻咽喉科 大和

門專科 院醫田和

平町南一丁目七番
電話一〇七〇番

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫

電話六三〇番
(申込次第規則書進呈)

御節句御祝品大賣出し

御節句の御祝品を澤山取揃へて御待ちして居ります例年の如く大勉強致します、是非御覽下さい、卸賣特に御務め勉強致します。

景品賞品類
進物贈答品
恩賜賞品
記念表彰品
各産産漆器

共榮漆器店
平町三丁目北裏通り
小使月三圓
小使月三圓
本年尋卒 仕着
同高小卒 仕着
外交員 十八・九才より三十迄才

美しい花の種子

毎度御好評をいただいて居ます横濱植木會社の輸出向特撰種子です「草花種子の蒔き方」差上

西村屋藥局種子部
平2電3

旭硝子株式會社製品

赤菱印

板ガラス

硝子 壺
硝子 食器
其他 各種

松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)
支工場 仙臺市榮町(電五九七番)

ゼアラの自轉車
宮田自轉車 代理店

平局御用 **エビスヤ自轉車店**

宮田自轉車九年度郵便局納め
五千二百

平南町 電話六六四番